

第7回 宮前区のまちづくりにおける公共機能検討会議

日 時:令和3年4月20日(火) 10:10から

場 所:第3庁舎18階大会議室

1 宮前区のまちづくりにおける公共機能の検討について

(1)令和2年度の実施等について

(2)令和3年度の推進体制等について

2 その他

(配布資料)

委員名簿

資料1 宮前区のミライづくりプロジェクト(令和2年度の実施等)について

資料2 宮前区のまちづくりにおける公共機能検討会議の概要及び設置要綱の改正について

宮前区のまちづくりにおける公共機能検討会議 名簿

令和3年4月20日

	委員
座長	藤倉 茂起 副市長
副座長	伊藤 弘 副市長
副座長	加藤 順一 副市長
1	総務企画局長
2	財政局長
3	市民文化局長
4	経済労働局長
5	健康福祉局長
6	こども未来局長
7	まちづくり局長
8	建設緑政局長
9	宮前区長
10	交通局長
11	消防局長
12	教育次長

1 取組状況に関する市民周知等

令和2年度は、各部会での取組や、再開発事業の関連手続き・検証等の状況に合わせ、次のとおり市民周知等を行った。

内容・目的	手法	時期・タイミング
取組や再開発の進捗状況の周知	オープンハウス型説明会（パネル展示＋説明）	令和3年3月
	ニュースレターの発行（宮前区内全戸配布）	令和3年3月下旬
	ポータルページ、市政だよりコラム、デジタルサイネージの活用 等	随時
市民ニーズの把握	地域団体等へのヒアリング、ワークショップの実施 等	各部会の取組として適宜
	ネット質問フォーム（主な質問と市の考え方を公表）	随時

※上記のほか、再開発事業の関連手続きに伴う説明等（都市計画素案説明会など）を実施 *次頁項番6参照

■オープンハウス型説明会

- 令和3年3月に、宮前区内3か所でオープンハウス型説明会を実施（計4回／総来場者数 約220人）
- 新しい宮前市民館・図書館づくりに向けた検討状況や、鷺沼駅前地区再開発事業の概要・検証状況などについて、展示パネルやニュースレター等を用いて職員が来場者に説明を行い、質問や意見に直接対応した。

日時	3月18日(木) 10時～14時	3月19日(金) 10時～14時	3月21日(日) 10時～14時	3月24日(水) 10時～14時
会場	有馬・野川 生涯学習支援 施設(アリーナ)	市民館 入口ホール		向丘出張所
来場者数	約60人	約60人	約70人	約30人

※新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで開催し、来場者のうち、希望される方へのみ説明や意見聴取を行った。

<主な質問・意見>

【公共機能の移転について】

- 公共施設(市民館・図書館・区役所)の移転に関する懸念
(現施設周辺地区にとっては遠くなる、居場所・活動の場所が無くなる、現施設の機能維持など)
- 施設へのアクセス上の課題が解消されることへの期待や、区全体として利便性等の向上を求める意見

【再開発事業について】

- 検証の視点（広場・職住等）や整備イメージ（街とのつながり等）への期待、早期着工を求める意見
- 工事期間等に関する質問（着工時期、工期、工事中の仮設店舗について等）
- タワーマンション建設に関する影響や交通渋滞への懸念

【新たな市民館・図書館基本計画について】

- 気軽に憩える居場所や、多機能に使えるスペースの設置を求める意見
- 基本的な図書機能等の充実と、新たな機能の融合・棲み分けに関する意見

【現区役所等施設・用地の活用について】

- 文化的な機能や、地域コミュニティを支える場所としての活用を求める意見
- 区民の意見を聞きながら検討してほしい等、検討の進め方に関する意見



【向丘出張所の機能検討について】

- アイデアカイギなどでの地域からの意見に関する質問
- 出張所の機能の充実に関する意見

【市民周知・意見聴取等について】

- 質問しやすく丁寧に説明を聞くことができる等、「オープンハウス型説明会」に対する評価
- 様々な機会や手法による継続的な周知等、広報活動のさらなる工夫や充実を求める意見

【その他】

- 路線バスの充実に関する期待

2 新宮前市民館・図書館・区役所の整備に向けた取組

(1) 令和2年度の取組概要

●「新しい宮前市民館・図書館基本計画」の策定（令和2年8月策定）

これまで市民の皆さまからいただいたご意見等を踏まえ、基本計画を策定。

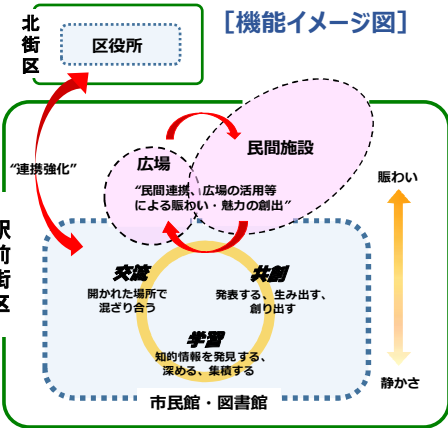
【新しい宮前市民館・図書館の基本理念】

「市民の力で成長し続ける、宮前区らしいスタイルの市民館・図書館」

～多様な人々が交流し、つながり、新たなコミュニティ・生活・文化・教養を創出し、地域への愛着を育む場づくりをめざして～

【新しい宮前市民館・図書館の基本方針】

行きたくなる 市民館・図書館	まちに 飛び出す 市民館・図書館	地域の “チカラ”を育む 市民館・図書館	空間・機能が “融合”する 市民館・図書館	区役所・民間等 と“連携”する 市民館・図書館
-------------------	------------------------	----------------------------	-----------------------------	-------------------------------



●「あたらしい宮前市民館・図書館を考えるワークショップ」（全9回）

新しい市民館・図書館で行われる事業や使用ルール等を定める管理運営計画を市民の皆さまと一緒に考えるワークショップを開催。

回数	実施日	テーマ	参加者
第1回	令和2年8月22日	やりたいことを実現するための施設にするには？①	26名
第2回	令和2年9月12日	やりたいことを実現するための施設にするには？②	25名
第3回	令和2年10月3日	宮前区らしいスタイルの市民館・図書館を考える	31名
第4回	令和2年11月7日	「行きたくなる」を考える ～年間スケジュールを考えよう～	29名
特別編	令和2年11月28日	他都市の先進事例の施設見学	14名
第5回	令和2年12月5日	みんなのためのルールを考える①	27名
第6回	令和3年4月17日	みんなのためのルールを考える②	29名
第7回	令和3年5月22日予定	複合施設のメリットを活かした取組を考えよう	—
第8回	未定	「まちに飛び出す」を考える	—
第9回	未定	「地域の“チカラ”を育む」を考える ～どんな風に参加する？～	—

※小中高校生・大学生からベテラン世代まで毎回約30名前後が参加



(2) 今後の取組

- 「新しい宮前市民館・図書館基本計画」に基づき、準備組合による検証も踏まえながら、諸室の配置、機能や仕様等の具体化に向けた**基本・実施設計**を進めていく。
- 併せて、延期している第7～9回ワークショップで市民意見を伺いながら、事業・サービスの内容や効率的・効果的な提供手法等に関する「(仮称)新しい宮前市民館・図書館管理運営計画」策定に向けた取組を進めていく。
- 北街区に整備が予定されている新宮前区役所について、新庁舎の執務環境等の検討を行うとともに、準備組合による施設全体の計画・設計等との調整を図り、連携した取組を進めていく。

3 現区役所等施設・用地の活用に向けた取組

(1) 令和2年度の取組概要

● 活用検討の基礎となる条件等の整理

- ・昨年度までの取組、既存資料及び行政需要等から活用検討の基礎となる条件等を整理。

● 市民参加による検討の進め方の整理

- ・活用基本方針の策定に向けた市民参加の機会を確保するため、丁寧に検討していくための期間を設けながら、ワークショップの開催など効果的な進め方を用いて多様な意見聴取を実施する。

(2) 今後の取組

● 市民参加による検討にあたって、次の点を踏まえて、市の考え方の方向性を整理する。

- ・地域課題について、対応策を含めたより具体的な検討
- ・社会変容（「ニュー・ノーマル」などの状況に鑑みた広場・オープンスペース・緑化・多様な避難環境等）や民間活用、行政需要の動向等の把握

● 令和5年度の活用基本方針策定に向けて、次の検討を行う。

- ・市民の声など地域実態を把握した上で、上記の点をベースに地域の将来像等を共有しながら、市民参加による具体的なニーズ・課題を検証する。
- ・検証と並行して、土地及び建築物の利用の考え方を整理する。

- ・令和3年4月以降 W S 等による市民意見聴取に向けた取組
- ・令和3年度下半期以降 市民意見聴取の開始
- ・令和5年度中 活用基本方針策定

4 向丘出張所の機能検討に関する取組

(1) 令和2年度の取組概要

● 「むかいがおか 出張所×まちづくり アイデアカイギ」(全3回のワークショップ)

向丘地区や出張所の地域のまちづくりにおける今後のあり方や可能性を、参加者同士で話し合い、コロナ禍の社会状況の変化も見据えながら出張所やその他の取組等により暮らしやすいまちづくりにつなげることを目的に実施。

【実施概要】

- 第1回：地域の現状を知り、これからの向丘地区を考えよう（令和2年10月11日（日））
 - 第2回：これからの地域づくりに必要なモノ・コト・アクションを考えよう（令和2年12月12日（土））
 - 第3回：これからの向丘地区のまちづくりに必要な取組の共有とそのために出張所で行えるアクションを考えよう（令和3年4月24日（土）予定）
- 申込者数：41名（定員40名）



【実施結果】(第2回まで)

地域の将来像とそれを実現するために、地域や向丘出張所で実現したいアイデアを参加者同士で話し合った。ワークショップで出された意見は主に以下の9つのテーマに整理

豊かな自然と農 / 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点 / 人や活動のつながり / こどもや子育て世代にやさしい / シニアがいきいきと暮らせる / 地域の情報発信 / 歴史・文化・学び / アクセス・暮らしの充実 / 行政サービスの充実

● 関係団体ヒアリング(4団体22名) * 令和元年度と合わせて、計11団体57名

地域で活動している様々な団体の代表から、活動を通じて感じていることや今後の地域の展望等を伺いながら、今後の出張所に望まれる機能や活用の可能性についてヒアリングを実施。

● 宮前区役所及び向丘出張所における来庁区民等の手続等に関する実態調査

区役所及び出張所で取り扱っている手続・相談等の特徴を定量的・定性的に把握するために実施。

(2) 今後の取組

- 新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、延期している第3回アイデアカイギを実施する。
- アイデアカイギ参加者がワークショップの成果を発表し、参加者同士や参加していない地域の方々と共有するための、意見交換をオンライン会議システムを使って実施する。(令和3年5月29日(土)予定)
- 令和元年度から2か年掛けて把握してきた市民意見を整理し、令和3年秋頃「(仮称)向丘出張所の今後の活用に関する方針(案)」を公表し、パブリックコメント手続等を経て、令和3年度内に策定・公表する。

5 駅アクセス向上に向けた取組

- 鷺沼駅周辺の交通環境については、交通広場の拡充、交差点の集約化や周辺道路への右左折レーンの設置などの駅周辺の交通流の改善等について、引き続き、再開発事業に合わせて検討を進めていく。
- 引き続き、「路線バスネットワークの充実」とあわせて、駅アクセス向上に関する取組を推進するとともに、進捗を踏まえ、適時適切に情報提供していく。

6 再開発事業に関する取組

(1) 令和2年度の取組概要

● 「都市計画素案説明会」(全2回)、「都市計画公聴会」の開催

身近なまちづくりに関する都市計画について、広く市民からの意見を聴取するため、全市民を対象にした都市計画の素案に関する説明会及び公聴会を開催。 * 準備組合による「環境アセス準備書説明会、公聴会」も開催

【実施概要】

〔素案説明会〕 令和2年7月27日(第1回) / 来場者102名、 7月28日(第2回) / 来場者98名 (計200名)
〔公聴会〕 令和2年8月29日 / 公述人12名

【実施結果】

- ・市から都市計画案件の内容に加え、より理解を深めていただくため再開発事業の内容についても説明し、質疑応答
〔主な質疑〕 道路や鉄道混雑 / 駅への歩行者動線 / 工事中的フレル鷺沼の営業 / 風環境や建物高さ / 分館整備
- ・公述意見(公聴会)の要旨と市の考え方は、再開発事業の検証に伴う都市計画案の検討結果を踏まえて提示予定
〔主な意見〕 宮前区発展への期待 / 働く場の創出の必要性 / 風環境や交通環境への意見 / タワーマンション反対

● 新型コロナ危機を契機とした再開発事業の検証

「準備組合からの申入れ(R2.11)」や国が公表した「まちづくりの方向性」を踏まえ、再開発事業の施設計画や機能について、社会ニーズ等の変化に対応し、将来にわたり、市民の方々が、安心・快適に利用できる施設計画となるよう準備組合との協議・調整を行い、新しい日常となるニューノーマルに対応したまちづくりを推進。

■ 整備イメージ(案)



(2) 今後の取組

- 令和3年中に、環境アセス・都市計画手続きを再開
- 令和4年度に、都市再開発法に基づく事業認可（再開発組合の設立認可）を経て、インフラ工事に着手

7 全体スケジュール(予定)

現在行われている再開発計画の検証を踏まえて、現時点で想定する今後の取組スケジュールは次のとおり。



1 各会議の概要

- ・鷺沼駅周辺再編整備を契機として、宮前区全体の機能向上、持続可能なまちづくりに向けた取組を着実に推進するため、宮前区のまちづくりにおける公共機能に関する調査検討を行う。
- ・複数の関係部局による相互補完的な調査検討と、具体的な取組の推進が求められることから、役割分担を整理するとともに、庁内横断的な連携体制を構築する。

2 構成

- (1)検討会議：宮前区のまちづくりにおける公共機能の検討に関する意思決定機能を担う。（座長：藤倉副市長(まちづくり局所管副市長)）
- (2)幹事会：鷺沼駅周辺再編整備全体や駅アクセス向上の取組に関する調査検討を行うとともに、「部会」における課題の抽出、検討状況の確認、全体の取組の調整機能を担う。
- (3)部会：基本方針に掲げる「基本的な考え方」や「今後の取組」等に基づき、各課題に関する具体的な調査検討を行う。

3 設置要綱の改正概要

○別表の改正：組織改正に伴う所要の整理（公有地マネジメント業務が財政局資産運用課から総務企画局公共施設総合調整室へ移管 等 / 下記 下線部参照）

別表2 幹事会					
幹事長	まちづくり局市街地整備部長	幹事	総務企画局企画調整課長	こども未来局企画課長	宮前区役所地域ケア推進課長
副幹事長	財政局資産管理部長 総務企画局公共施設総合調整室長		総務企画局行政改革マネジメント推進室担当課長	まちづくり局企画課長	交通局経営企画課長
			総務企画局公共施設総合調整室担当課長	まちづくり局交通政策室担当課長	消防局企画担当課長
			財政局財政課長	まちづくり局地域整備推進課長	消防局宮前消防署副署長
			財政局資産運用課長	まちづくり局地域整備推進課担当課長	教育委員会事務局教育政策室担当課長
			市民文化局区政推進課長	建設緑政局企画課長	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔事業調整〕
	市民文化局区政推進課担当課長		宮前区役所企画課長	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔社会教育施設整備〕	
	宮前区役所副区長		経済労働局企画課長	宮前区区役所生涯学習支援課長（宮前市民館長）	教育委員会事務局中原図書館長
	教育委員会事務局生涯学習部長		健康福祉局企画課長	宮前区役所向丘出張所長	教育委員会事務局宮前図書館長
			（オブザーバー）総合企画局危機管理室計画調整担当課長		

別表3 新宮前市民館・図書館・区役所整備検討部会	
○主な調査検討内容 民間施設等との連携による文化・交流拠点の形成と新たなコミュニティの創出に関すること	
部会長	教育委員会事務局生涯学習部長
副部会長	宮前区役所副区長
部会員	総務企画局企画調整課長
	総務企画局行政改革マネジメント推進室担当課長
	総務企画局公共施設総合調整室担当課長
	財政局財政課長
	財政局資産運用課長
	市民文化局区政推進課担当課長
	まちづくり局企画課長
	まちづくり局地域整備推進課長
	まちづくり局地域整備推進課担当課長
	宮前区役所企画課長
	宮前区役所生涯学習支援課長（宮前市民館長）
	教育委員会事務局教育政策室担当課長
	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔事業調整〕
	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔社会教育施設整備〕
	教育委員会事務局中原図書館長
	教育委員会事務局宮前図書館長
事務局	教育委員会事務局生涯学習推進課

別表4 現区役所等施設・用地活用検討部会	
○主な調査検討内容 現区役所、市民館、図書館施設・用地の活用に関すること	
部会長	財政局資産管理部長 総務企画局公共施設総合調整室長
副部会長	宮前区役所副区長
部会員	総務企画局企画調整課長
	総務企画局行政改革マネジメント推進室担当課長
	総務企画局公共施設総合調整室担当課長
	財政局財政課長
	財政局資産運用課長
	市民文化局区政推進課長
	まちづくり局企画課長
	まちづくり局地域整備推進課長
	宮前区役所企画課長
	消防局企画担当課長
	消防局宮前消防署副署長
	教育委員会事務局教育政策室担当課長
	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔事業調整〕
	教育委員会事務局生涯学習推進課担当課長〔社会教育施設整備〕
	事務局

別表5 向丘出張所機能検討部会	
○主な調査検討内容 向丘出張所の機能に関すること	
部会長	市民文化局コミュニティ推進部長
副部会長	宮前区役所向丘出張所長
部会員	総務企画局企画調整課長
	総務企画局行政改革マネジメント推進室担当課長
	総務企画局公共施設総合調整室担当課長
	財政局財政課長
	市民文化局区政推進課長
	健康福祉局企画課長
	こども未来局企画課長
	まちづくり局企画課長
	まちづくり局地域整備推進課長
	宮前区役所企画課長
	宮前区役所地域ケア推進課長
教育委員会事務局教育政策室担当課長	
事務局	市民文化局区政推進課